

# 「バックアップ首都構想」戦略検討報告書

令和5（2023）年11月

北九州市

## 目次

- 01 「バックアップ首都構想」で目指す姿
- 02 取組の視点・方向性
- 03 「風づくり」の戦略
  - 推進体制と役割分担
  - プロモーション方策
  - セールスシートの作成
- 04 「構えづくり」の戦略

# 「バックアップ首都構想」で目指す姿

- まずは、北九州市の持つ「強み」を知ってもらう取組から推進し、北九州市に企業の経済活動継続に不可欠な機能を集積させ「稼げるまち」を実現しながら、首都圏直下型地震や南海トラフ巨大地震、更にその同時被災などの危機に対峙する日本や、アジア・世界を支える「バックアップ首都」を目指す。

日本やアジア・世界を支える

## バックアップ首都へ

風

### 企業誘致・PR活動

まずは、北九州市の強みを効果的に発信しながら、企業誘致を推進する。

主な誘致対象（本社機能の補完・移転、サプライチェーン強化、IT開発拠点の分散化、データセンター等）に対して、本市が優位性を持つ「強み」を明確にし、的を絞ったPR・誘致活動を行っていく。

強みの磨き上げ  
課題の克服

ブランド

バックアップ機能の集積

進出企業  
移住者の声

都市イメージ

構え

ポテンシャル（まちの強さ、豊かさ、しなやかさ）を発信し、磨き続ける

全庁横断的に、北九州市の強みや取組の情報共有や、ネットワークを生かした発信などを継続的に行っていく。さらに、誘致活動等で得た情報を随時共有し、各局で自律的・主体的に、強みの磨き上げなどの取組を推進していく。

# 取組の視点・方向性

- これまで誘致活動で主にアピールしてきた、企業の「しごと」（ビジネス・営業活動）の面に関する市の優位性等だけでなく、**北九州市は、企業の「社会貢献」や、働く人等の「ライフスタイル」にも貢献できる都市であることをアピールするとともに、**ポテンシャルを更に磨き上げて「強み」にして、企業・人材を呼び込んでいく。

## 【これまでの主な視点】

### しごと

北九州市の持つ、また、これまで培ってきた「強み」を最大限に生かし、立地企業のビジネスを支援

＜ポテンシャル例＞

- ・アジアに近い地理的優位性
- ・災害リスクの低さや豊富な水源
- ・豊富な理工系人材
- ・充実した陸海空の物流インフラ
- ・ものづくり産業・技術の集積
- ・産学官民連携の力

など

## 【新たに加える視点】

### 社会貢献

世界をリードしてきた環境・国際貢献の実績、取組を生かし、企業の競争力強化、社会貢献を後押し

＜ポテンシャル例＞

- ・洋上風力発電など再生可能エネルギーの集積や関連産業拠点化の取組
- ・水素の供給・利活用の拠点化の取組
- ・リサイクル産業の集積や推進の取組
- ・環境や上下水道分野の国際貢献の実績、国際ビジネス推進の取組

など

### ライフスタイル

充実した都市機能や豊かな自然等を生かし、働く人や家族の多様なライフスタイルを実現

＜ポテンシャル例＞

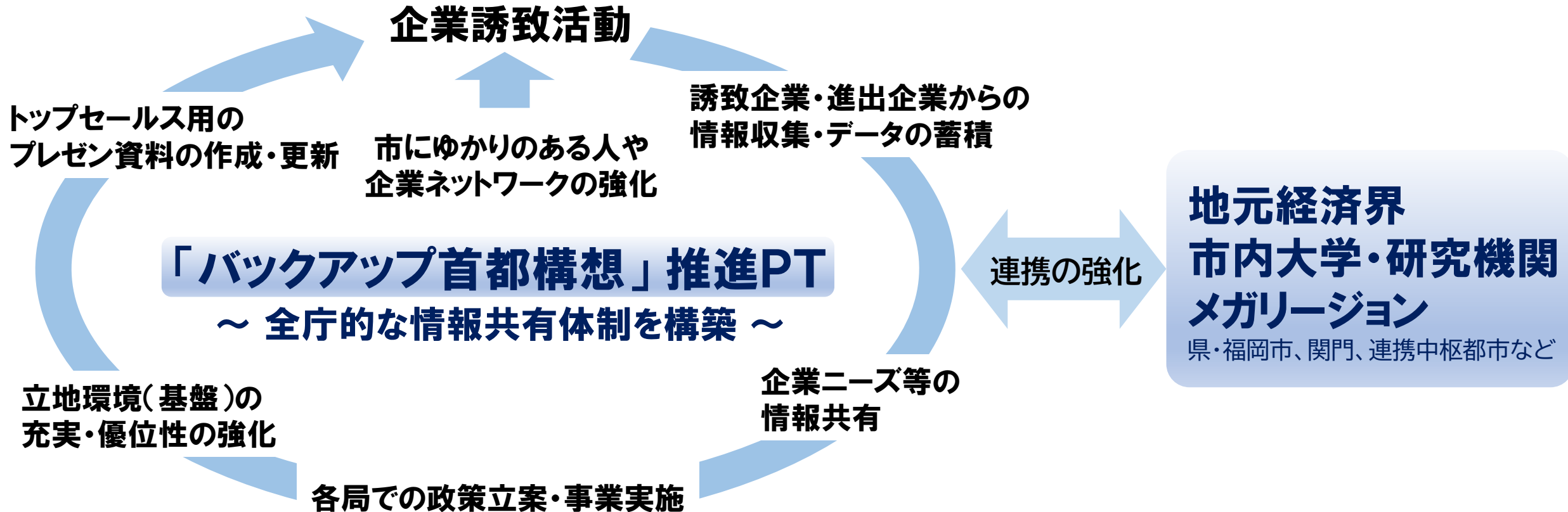
- ・都市部・住宅に近接する海・山・川などの自然環境や個性豊かな公園
- ・多様な文化芸術資源、スポーツ施設やイベント
- ・各地域の特色のある多彩な歴史、文化、祭り、食等

など

👉 市のポテンシャルを多角的な視点から捉え、磨き上げることで、**他都市との差別化・優位性の明確化を図り、訴求力を高める。**

# 「風づくり」の戦略 推進体制と役割分担

- 戦略検討プロジェクトチームをベースとして、新たに全庁横断的な「バックアップ首都構想」推進プロジェクトチームを設置し、構想の実現に向けた情報共有や発信を継続して行う。
- 市単独ではなく、地元経済界や大学、周辺自治体などとも連携しながら構想を推進する。



☞ 全庁的なプロジェクトチームを核に、企業誘致活動から受入れ環境（基盤）の整備まで、市・地域が一丸となって構想の実現を目指す。

# 「風づくり」の戦略 プロモーション方策

➤ 「北九州市をよく知らない」「市にゆかりのある」企業・人それぞれにアプローチし、企業の進出や移住促進につなげる。

## 【ターゲット】

### 北九州市をよく知らない企業・ひと

<誘致対象の例>

- 首都圏企業の本社機能
- サプライチェーンの分断を防止する第2マザー工場や物流機能
- 本社のIT開発をカバーする地方拠点
- 政府が地方分散を進めるデータセンター

### 北九州市にゆかりのある企業・ひと

- 市内に拠点のある（あった）企業
- 北九州市エリア出身の経営者層、著名人
- 市内の学校等の卒業生 など

## 【アクション】

### まず、アテンションを得る！

- プロジェクトチームを中心に、市で一丸となったPR
- 訴求力の高いセールスシートの作成、トップセールスの強化
- 経済界、大学等研究機関、周辺自治体とも連携・連動した情報発信

### 既存ネットワークを最大限に活用！

- 全庁横断的に、市にゆかりのある企業・人のネットワークを強化・情報共有
- 企業誘致部門だけでなく、各部署でも意識的にアプローチ

## 【期待する効果】

「バックアップ都市」としてのイメージづくり

- ・北九州市への企業の進出・拡充、移住・定住の促進
- ・バックアップ都市としてのブランド定着

「バックアップ首都構想」にコミットする企業・ひとの仲間づくり

「バックアップ首都構想」の実現

👉 本市にしかない「強み」を、ターゲットに合わせて発信していくことで、バックアップ都市としてのブランド定着を図る。



# 「風づくり」の戦略 セールスシートの作成

➤ 北九州市のポテンシャルを効果的にアピールするため、市長トップセールス用のセールスシートを新たに作成。

## 「北九州市の挑戦」

～北九州市のポテンシャルを活かした企業誘致の取り組み～

北九州市長 武内 和久

## 北九州市

人口：92万人  
面積：492.5km<sup>2</sup>

TOTO  
安川電機  
トヨタ自動車

### アジアに一番近いテック都市

## ものづくりのまち

一世紀にわたり発展してきた産業都市  
鉄鋼・化学の素材部材産業や自動車メーカーが集積

日本製鉄  
三菱ケミカル  
安川電機  
TOTO  
トヨタ自動車  
日産自動車

全国1,720市町村中  
製造業従業員数 第11位 (4万8,008)  
製造業出荷額 第15位 (2兆1,081億円)  
製造業事業所数 第16位 (971所)

出典：令和3年経済センサス

## 北九州市の成長戦略キーワード

メガリージョン  
未来産業  
バックアップカ

## 環境グローバルシティ

グリーン成長戦略 脱炭素エネルギーの確保とイノベーションの推進

国内最大級25基・22万kW  
R5.4.25 響灘洋上風力発電施設 起工

R5.5.11 福岡県水素拠点化推進協議会 発足

## 北九州市の食文化と自然

街の歴史が育んだ「食文化」、豊かな海や山が育んだ「食材」

👉 セールスシートは、各局での事業の進捗等に合わせて、随時、更新していく。

# 「構えづくり」の戦略 ～ポテンシャルを磨き続ける～

➤ 中長期的な視点で、市のポテンシャルの磨き上げ・課題解決に取り組み、バックアップ都市としての構え（基盤）を充実させる。

## 戦略1 人材供給力をパワーアップする



企業等の高い人材獲得へのニーズに対応するため、北九州市の豊富な人材と地元企業、スタートアップ企業などとのマッチングや、リ・スキリングへの支援等を強化し、人材供給力を高める。 など

## 戦略2 インフラをさらに磨き上げる



北九州市の地理的優位性及び24時間運用でSea&Air輸送が可能な海上空港である北九州空港をはじめとする各種輸送モードに対応できる物流基盤を生かし、物流関連施設の集積による物流の活性化を図る。

市の喫緊の課題である産業用地の不足に対応するため、官民連携による先進的な事業手法の導入（規制緩和）や土地利用規制の見直しなどを推進する。

北部九州エリア全体で大規模都市圏（Greater 北部九州圏）を形成することで、アジアを見据えた都市インフラ整備などを推進する。 など

## 戦略3 環境・国際貢献の取組のアドバンテージを最大化する



国内外でブランドとなっている北九州市の「環境都市」のイメージや国際貢献の取組、洋上風力発電など再生可能エネルギーの集積などを生かし、企業の社会貢献やカーボンニュートラル支援等を強化する。 など

## 戦略4 産学官、メガリージョンなどとの連携を強化する



経済界・産業界や大学等の研究機関等との連携、福岡県や周辺自治体との横のつながりを強化し、地域全体で、企業等の誘致に向けた取組を推進する。

特区制度を活用した規制緩和や産学官の連携により、新技術や新事業の創出、ビジネスしやすい環境づくりを促進する。 など

## 戦略5 ライフスタイルが実現できる環境を充実させる



北九州市の恵まれた自然や充実した都市基盤を生かし、都市型のアウトドア・アクティビティや、歴史、文化、芸術、スポーツ等を日常的に楽しめる豊かなライフスタイルが実現できる環境づくりを推進する。

小倉地区などを中心に、居心地がよく、出かけたくなる、歩きたくなる「ウォーカブル」なまちづくりを推進し、ワクワクする賑わいのある空間を創出する。また、利便性が高い地域では、多様なライフスタイルに応える魅力的な住環境の整備を推進する。 など

## 戦略6 教育、子育て、医療、介護等の環境を充実させる



働く人とその家族の視点や人材獲得の視点から、多様で質の高い教育ニーズへの対応や、安心して子育てができる環境の整備、保健・医療・介護・福祉サービスの充実等に取り組む。 など

👉 具体的な事業については、**全庁横断的な視点を持ちながら、「北九州市基本構想」「北九州市基本計画」「(仮称)産業振興未来戦略」と連動して、担当局において、企画・立案、実施していく。**